

啓伸塾 便り

2020年7月31日 岐阜新聞

好奇心の種まき 自学ノートを作ろう より

自学ノートの始めの一步。それは、今日の復習からです。子どもたちに人気の復習メニューといえは、漢字の練習。一人でも安心して復習できるからです。復習と言ってもさまざまな方法があります。大切なのは、その復習が何のために行われるかという「めあて(目標)」です。

漢字の練習を通して、学び方を練習します。いつか英単語の学習にも使えるようになります。そして、算数の計算、数学の文章題の解法を覚えることにも繋がります。

残念ながら、今覚えたことも、一時間後には、ほぼ半分忘れ、翌日には約八割も忘れてしまうという研究があります。これでは、いくら覚えても忘れてばかりでまきがありません。

ここで復習の登場です。一日以内であれば、その日の学習内容はしっかりと思い出されます。三日後、一週間後といったように、定期的に繰り返し復習していくと、携帯電話の番号のように「長期記憶にインプットされます。復習の大切さが身に染みまわります。

さらに効果的なのは、復習する際、自分にテストをするつもりでやることです。覚えたことを思い出し、記憶から引き出す練習こそ、学習の定着に必要だからです。

繰り返しの復習は、子どもにとって面倒へんなもの。復習の価値や学習のめあてを教えることで、「自分で学ぶ」の自信を付けさせてあげてほしい。

覚えたことを忘れないようにする。学習の定着には復習が必要です。覚えたことを頭に定着させてこそ、問題が解けるようになります。テストで点数が取れるようになります。

繰り返し学習 頭の中にインプット!

小学生の保護者の方へ

小学生のみなさんには、授業の最初に、2問の復習テストを毎回行っています。普段、学校の算数の授業では、最初に計算問題を練習して、その後文章題を行います。例えば、かけ算の単元だと、文章題では、問題に出てきた数字をかければ、ほとんどの問題は正解になってしまいます。ですから、かけ算の意味を理解しないまま済んでしまいます。これは、足し算でも引き算でも、割り算でも同様です。そのため、復習テストではあえて何の計算をして解くのかを考えてもらう問題を出しています。

中学の数学の問題は、小学校の基礎ができていないと、正解を導けません。中学でミスが多い子は、九九や分数等の基礎ができていません。問題の意味を理解することは、文章題を解く上では必要不可欠です。式を立てなくてはいけないからです。基本を学ぶ小学校はとても重要な時期なのです。

公立高校の入試問題は、以前と比べだんだんと変わってきています。数学では、今までより、長めの文章題になり難易度も高まり、平均点も年々下がってきています。また、社会のテストにおいても、資料の読み取りや構成比などの割合の計算の問題も年々増えてきました。小学生のうちから文章問題の練習をしていけば、中学になって、高校入試の際も、確実にできるようになります。自主勉も宿題もしない状態では、文章を読む力、こたれずに頑張る力、取り組む力が育つはずありません。「めんどくさい」という言葉をよく聞きます。これは社会では通用しません。

わからない問題に出あったら、その問題の解き方がわからないのか、それとも問題の意味がわからないのかを見極める必要があります。文章を理解することは、勉強のためだけでなく、社会に出るためにも重要なことなのです。

生徒のみなさんの途中計算を見させてもらうと何がわかっていないのかがよくわかります。400点以上取る子でもうっかりミスがあります。それに気づいて理解してもらうことが、塾の役割だと思っています。

保護者の方は、お子様が、わからない問題を質問してきたら、問題の意味がわからないのか、その問題の解き方がわからないのかをしっかりと見極めてから、教えてあげるようにして下さい。頭ごなしに叱るのではなく寄り添ってあげて下さい。

今月の予定

休日定期テスト対策(中学校別)・中3入試対策講座の日程

- 8月29日(土) 夏期講習
- 8月30日(日) 羽島中 定期テスト対策
- 9月 5日(土) 中3入試対策
- 6日(日) 岐大附属中・境中 定期テスト対策
- 12日(土)・13日(日) 笠中・岐南中 期末テスト対策
- 19日・26日(土) 中3入試対策

※テスト対策の詳細内容は、別紙にてご案内しています。

10月23日(金)の漢字検定の締め切り日 9月19日(土)

9月の中学生の授業のお休みについて

9月21日(月) 敬老の日・22日(火) 秋分の日・23日(水) は中学生の授業をお休みさせていただきます。小学生は通常通りです。

9月(長月) September

基礎学力を重視する学習塾

啓伸塾

ただ今、新入塾生募集中

その復習として取り組むのが宿題です。授業で教えてもらってできるようになったことを、「できた! わかった!」と言って満足していても、そのままにしていては忘れてしまいます。

苦勞して出来るようになったことが、復習しないでそのままにしておく、いままでの苦勞が水の泡です。

努力して覚えたことを自分の力にするために、復習があるので。その復習の手段が宿題です。

いよいよ、定期テストが今月行われます!

学校のワークの進み具合はいかがでしょうか?

定期テストは、ここから必ず出題されます。

一年生のみなさんにとっては、前回に続いて二回目ですが不安に思つかもありませんが、心配する必要はありません。定期テストに向けて、どんな問題が出るのか、どういったことを覚えておけばいいのか、各科目について重要事項をしっかりと説明します。しかし、最後は自分のがんばりです。今、自分の目の前にある、やらなければならないことから始めていきましょう。

二年生は、中だるみする時期です。手を抜かず、もうそろそろしっかりと目標を持ちましょう。二年生は、高校入試に大切な中学での重要単元が、この定期テストの範囲にいっぱいあります。今回の範囲をしっかりと理解しておかないと後々困ったことになります。

三年生にとっては、内申書の評価を大きく左右する重要なテストとなります。三年の評価は、二倍になります。また、私立高校は、三年前の内申しが評価の対象になります。それだけ中学校三年生には、重要なテストになるのです。